大阪ガス

取扱説明書

ガスふろ給湯器

品名		
品名	全自動タイプ	24号 131-R120・R121・R124・R125・R126型 16号 131-R520・R521・R524・R525・R526型
品名	自動タイプ	24号 131-R130・R131・R134・R135・R136型 16号 131-R530・R531・R534・R535・R536型

お客さまがご使用の機器の品名の見かた
☞ 11ページ

ご愛用の皆さまへ

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。
- リモコン操作については、リモコンに付属の取扱説明書も併せてご覧ください。

家庭用 BL認定品

エコロジーと安心・安全。
地球にも、ご家族にも、みんなに　やさしい。

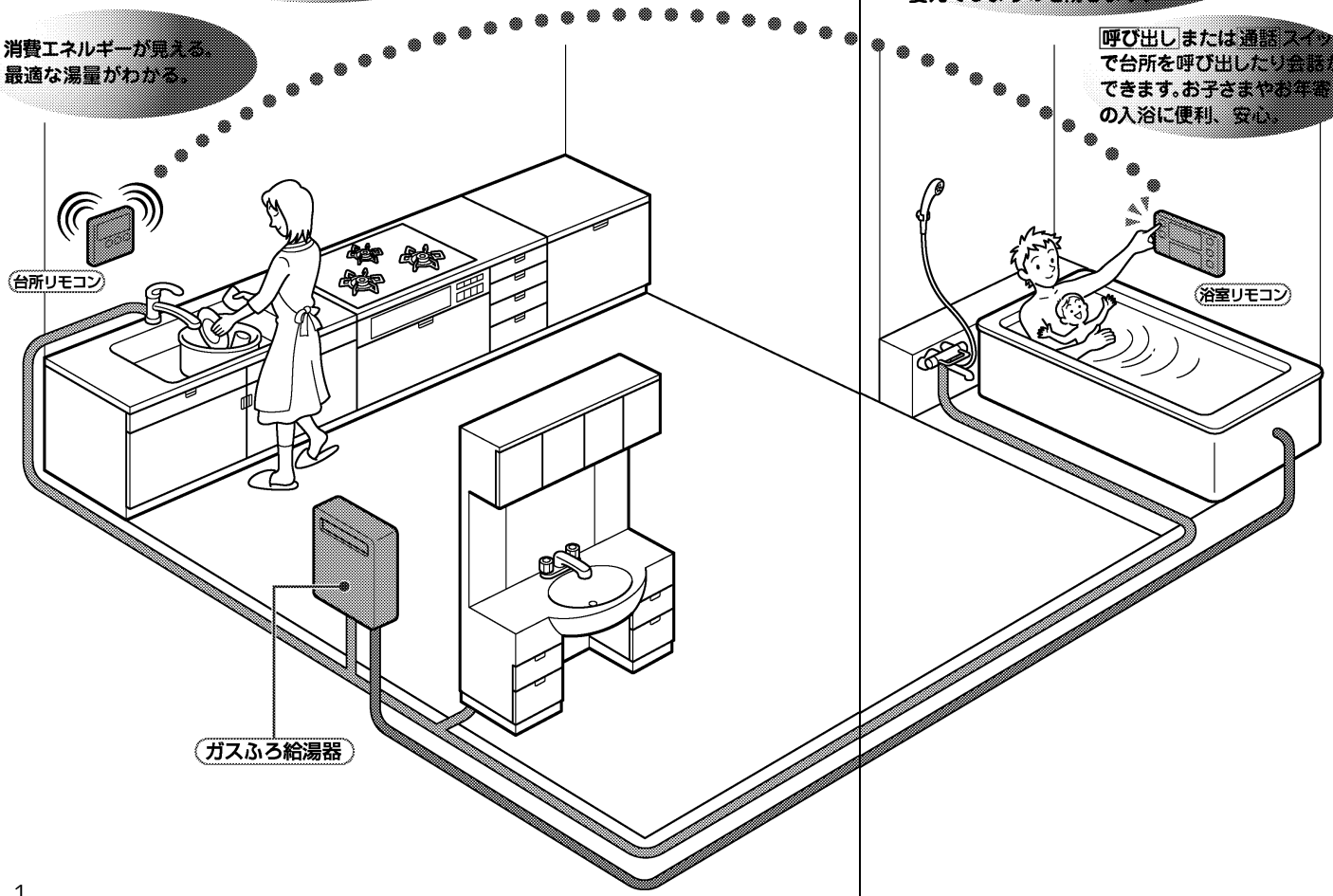
自動運転で湯はり。
お湯の入れすぎ、沸かしすぎもありません。

おふろの沸きあがりをメロディーと音声でお知らせ。

優先切替または優先スイッチでシャワー中も安心。
お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えてしまうのを防ぎます。

消費エネルギーが見える。
最適な湯量がわかる。

呼び出しまたは通話スイッチで台所を呼び出したり会話ができます。お子さまやお年寄りの入浴に便利、安心。



もくじ

安全なご利用のために

安全上のご注意（必ずお守りください）……3
安全上のご注意（使用編）……4
安全上のご注意（設置編）……8
あんしん点検に関するお願い……10

はじめに

お使いになる前に……11
　機器の設置場所を確認する……11
　初めて使うとき……12

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について……13
日常の点検・お手入れのしかた……17
長期間使用しない場合は……18
故障かな？と思ったら……19
主な仕様・能力表……24
アフターサービスについて……26
大阪ガスのお問い合わせ先……29
保証書……裏表紙

安全上のご注意（必ずお守りください）

■製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　　害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

ガス漏れに気づいたら

■絶対に火をつけない

■電気器具のスイッチの入/ 切をしない

■電源プラグの抜き差しをしない

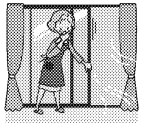
■周辺の電話を使用しない

ガス漏れに気づいたときは、大阪ガスの係員による処置が終るまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故のおそれがあります。

■すぐに使用を中止する

①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。

②窓や戸を開けガスを外へ出す。



③外に出て,もよりの大阪ガスに連絡する。

安全上のご注意（使用編）

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

機器や排気口・排気筒トップの周囲には

■機器や排気口・排気筒トップを洗たく物などでおおわない

■紙や木材などの燃えやすい物を置かない
火災の原因になります。

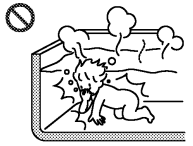
■スプレー缶・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしない
引火して火災のおそれがあります。

■スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしない
熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。

お子さまには

■浴槽に潜ったりさせない

■お子さまだけで入浴させたりお湯を使わせたりしない



■機器の周囲や直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

■浴室で遊ばせない
浴槽に落ちるなど思わぬ事故の原因になります。

ご使用について

■機器本体に無理な力を加えない
機器本体やガスの接続口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。

■浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたがはずれておぼれたり、やけどなどの思わぬ事故のおそれがあります。

やけど防止のため

■使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺に絶対手を触れない
排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。絶対に手で触れないでください。

- おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環アダプター付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。

次ページもお読みください

安全上のご注意（使用編）（つづき）

やけど防止のため

■出始めのお湯は手や体にかけない

お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。

■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

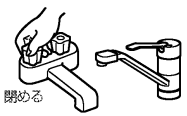
■手のひらで湯温を十分に確認する

- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけないでください。
- おいだき中やおいだき後は、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合があります。入浴時には十分にかきまぜてから、手で湯温を確認してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

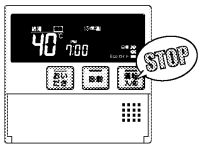
■異常時は使用を中止しガス栓を閉める

①使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

①給湯栓をすべて閉める。



②運転スイッチを「切」にする。



③ガス栓を閉める。

②異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」（19〜23ページ）に従ってください。
③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

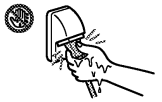
■地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉める

⚠警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

電源コード・プラグについて

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電のおそれがあります。

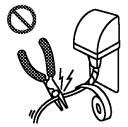


■雨が降り出している場合は電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。

■電源ケーブルを切断して延長はしない

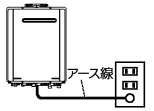
電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因になります。



■電源プラグは根元まで完全に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。

■この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。



■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

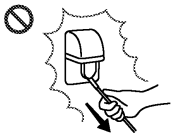
電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ご使用上の注意

■電源ケーブルを引っぱって電源プラグを抜かない

電源ケーブルを引っぱると破損して感電や火災の原因になります。



■給湯・シャワー以外の用途には使用しない

思わぬ事故や故障の原因になります。

■排気口・排気筒トップに指や棒を入れない

故障やけがの原因になります。

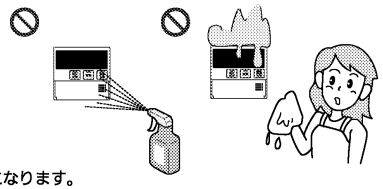
■機器のドレン配管接続から排出される水は、飲用・調理用・飼育用などに使用しない

次ページもお読みください

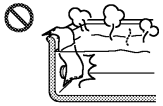
安全上のご注意（使用編）（つづき）

お願い

- リモコンはお子さまがいたずらしないように注意してください。
  思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
  また、台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- 台所リモコン・増設リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコン・増設リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。

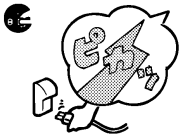


- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。
- 硫黄・酸・アルカリ・塩分を含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分にご参照ください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分に水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。



- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因になります。

■雷が発生したとき



- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜き、宅内分電盤の漏電ブレーカをOFFにしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、このとき濡れた手で電源プラグにさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、、宅内分電盤の漏電ブレーカをONにして電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。

■点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

安全上のご注意（設置編）

⚠危険　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

屋内設置禁止

■この機器は屋外用です

屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

⚠警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止

■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

工事は資格必要

■この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。

工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

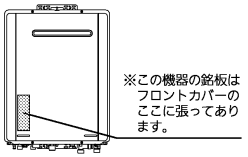
■ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

使用ガスおよび電源の確認

■使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50-60Hz共用）に適合していることを確認する

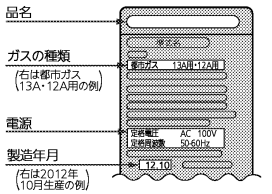
表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。



※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。

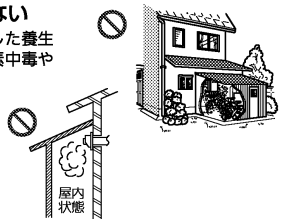
この機器はAC100V（50-60Hz）用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

※下図は銘板の一例です。



■屋外用の機器を増改築などによって屋内状態にしない

機器や排気口・排気筒トップを波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



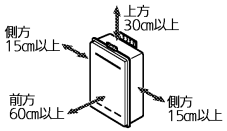
■排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

安全上のご注意（設置編）（つづき）

■離隔距離を確保する

機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。



ソーラー接続禁止

■この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しない

熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。

お願い

■増改築する場合

- 塀などを増設する場合は、空気の流れが停滞しないように考慮してください。燃焼不良の発生を防止するためです。また、機器の点検・修理のための空間を確保してください。
（機器の点検修理のための空間については、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。）

■機器の設置状態の確認

- 機器の設置について、次の項目をチェックしてください。

①機器は傾いて設置されていませんか？

②給湯器の排気筒トップは冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？

③棚の下など落下物の危険はありませんか？

④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？（メンテナンスをお断りすることがあります。）

⑤近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機やポンプの回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？

⑥排気口や排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口や排気筒トップが閉塞されることはありませんか？

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどや物置の塗装品などに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- この機器は海抜1,000mまで使用できます。1,000mを超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

あんしん点検のおすすめ

本製品は、ご使用開始から 10 年前後をめどに「あんしん点検」（有料・任意点検）をお受けいただくことをおすすめいたします。

あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
（法定点検ではありません）
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
（例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など）
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備（修理・部品の交換など）が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は、有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
http://www.osakagas.co.jp/
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間※を 10 年と算定しておりますので、ご使用開始から 10 年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※ 設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください（無料修理保証期間は保証書を参照願います）。

お使いになる前に

機器の設置場所を確認する

機器の設置場所を確認し、機器のタイプが「全自動タイプ」か「自動タイプ」かを確認します。

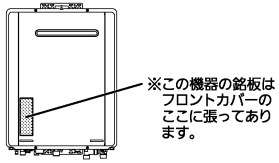
① 機器の設置場所を確認する

機器は、建物のわきや裏、ベランダなどに設置されています。
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

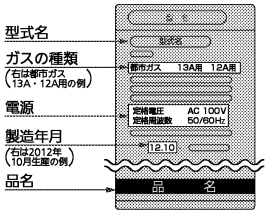
② 機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する

品名は、機器の銘板に記載されています。

銘板の位置



品名の位置



品名を確認したら、以下の欄に記入してください。

品名	

☞24・25ページの表を参照して、機器のタイプを確認し、該当するタイプに○を付けてください。

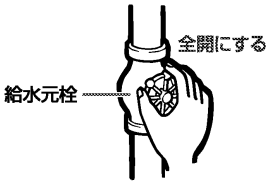
	全自動タイプ
	自動タイプ

初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

① 給水元栓を全開にする

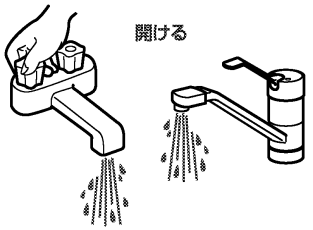
給水元栓は、機器の下部または側部にあります。



② 水が出ることを確認する

台所、浴室、洗面所など、お湯を使う場所のすべての給湯栓を開けて確認します。

※水が出ることを確認したら、給湯栓を閉めてください。
※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。
※確認後は、使用時の設定温度に戻してください。

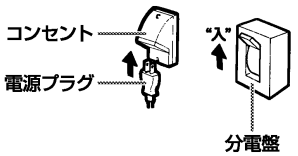


③ 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする

コンセント、分電盤は、機器付近の壁などにあります。

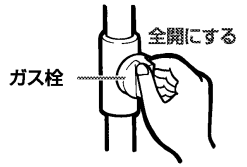
⚠警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。



④ ガス栓を全開にする

ガス栓は、機器の下部または側部にあります。



冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客さまも必ずお読みください。

⚠注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（－ 15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その❶では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その❷、その❸の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

対策その1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側）が組み込まれています。
自動ポンプ運転を開始すると、各リモコンの表示画面には「」表示が出ます。

浴室リモコン

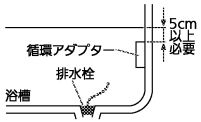
台所リモコン

■お客さまに行っていただきたいこと

1. 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。

2. 浴槽の残り湯が循環アダプターより 5cm 以上、上にある状態にしておいてください。

- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。
- 浴槽の残り湯が循環アダプターより 5cm 以上ない場合は、外気温が凍結する温度になる前に浴槽の水を増やして 5cm 以上になるようにしてください。
- 配管内を満水にするために、自動運転の湯はりまたはたし湯・たし水で浴槽内に水を入れてください。



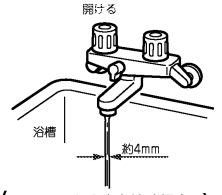
対策その2 給湯栓から水を流す方法

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、前ページの対策その❸同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより 5cm 以上残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを『切』にします。
- ガス栓が全開になっていることを確認してください。
- 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1 分間に約 400 ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

⚠注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30 分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

次ページもお読みください

冬期の凍結による破損防止について

対策その3 水抜きによる方法

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。
※使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

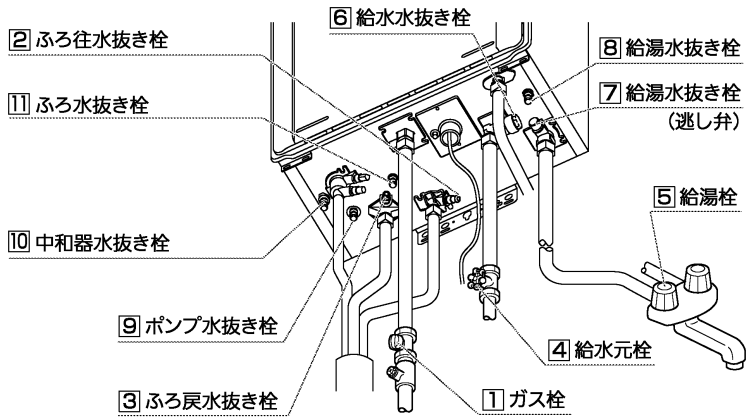
■給湯側・ふろ側の順で行います。

1. 給湯側の水抜き

①リモコンの[運転]スイッチを『切』にしてください。
②ガス栓[1]を閉めてください。
③給水元栓[4]を閉めてください。
④給湯栓[5]をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
⑤給水水抜き栓[6]・給湯水抜き栓[7]・[8]をすべて左に回してはずしてください。

お願い

※給湯側から先に水抜きを行ってください。



冬期の凍結による破損防止について（つづき）

2. ふろ側の水抜き

①ガス栓[1]が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓[4]が閉めてあることを確認してください。
③浴槽の水を完全に排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
④浴室リモコンの[運転]スイッチを押して（『入』にする）ください。※表示画面が点灯します。
⑤浴槽の水がすべて排水されたことを確認してから、浴室リモコンの[おいだき]スイッチを押し（『入』にする）、浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓[2]を開けてから、浴室リモコンの[おいだき]スイッチを押して（『入』にする）、ふろ往水抜き栓[2]より水（お湯）が出てくることを確認してください。
⑥排水が止まったら再度[おいだき]スイッチを押して（『切』にする）おいだき運転を中止し、もう一度[おいだき]スイッチを押して（『入』にする）排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
⑦排水の確認後、[運転]スイッチを押して（『切』にする）ください。
※[おいだき]スイッチが『入』のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑧ふろ往水抜き栓[2]・ふろ戻水抜き栓[3]・ふろポンプ水抜き栓[9]・ふろ水抜き栓[11]をすべて左に回してはずしてください。
⑨中和器水抜き栓[10]を左に回してはずしてください。
⑩電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを『切』にしてください）

お願い

※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
※ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓[5]をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
②給水水抜き栓[6]・給湯水抜き栓[7]・[8]をすべて閉めてください。
③中和器水抜き栓[10]を閉めてください。
④給水元栓[4]を全開にしてください。
⑤給湯栓[5]を開け通水を確認した後、給湯栓[5]を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

①ふろ往水抜き栓[2]・ふろ戻水抜き栓[3]・ふろポンプ水抜き栓[9]・ふろ水抜き栓[11]をすべて閉めてください。
②電源プラグをコンセントに差し込んでください。（分電盤の専用スイッチを『入』にしてください）
③リモコンの[運転]スイッチが『切』になっている（表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯している）ことを確認した後、ガス栓[1]を全開にしてください。
④リモコンの[運転]スイッチを押して（『入』にする）ください。※表示画面が点灯します。
⑤リモコンの[自動]スイッチを押す（『入』にする）と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
⑥もう一度[自動]スイッチを押す（『切』にする）と、湯はりを中止します。

3. 機器への通水が終了しましたら、[運転]スイッチを押して（『切』にする）、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯するのを確認してください。

お願い

※再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

日常の点検・お手入れのしかた

日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。（据置台・配管カバーのフロントカバーは除く）

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありませんか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部などは年１回程度の定期点検をおすすめします。なお、この機器は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は４～６年に１回程度をおすすめします。（有料）

※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

お願い

※水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

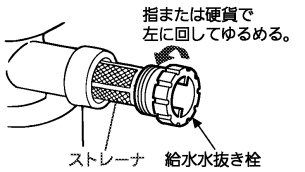
- **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。
  浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因になります。
- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

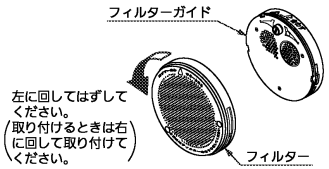
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

- 機器の給気口（フロントカバーや排気筒トップの外周の穴）がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因になります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- 浴槽の循環アダプターのフィルターのお手入れは…
  フィルターをはずし、こまめに掃除してください。また、このとき浴槽のフィルターガイドの小さな穴も掃除してください。ゴミなどが詰まっているとお湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因になります。（循環アダプターによってはフィルターガイドおよびその小さな穴がないものもあります）
  フィルターは手ではずせます。掃除後は必ずフィルターをもと通りに取り付けて使用してください。フィルターを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因になります。

お願い

※リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因になります。



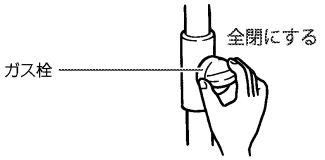


長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

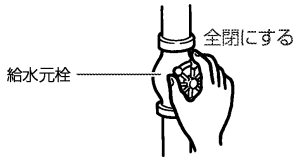
① ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部または側部にあります。



② 給水元栓を閉める。

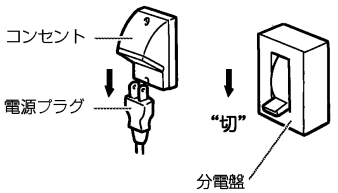
給水元栓は機器の下部または側部にあります。



③ 機器の水抜きをする。（15・16 ページ参照）

④ 電源プラグをコンセントから抜く

コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを『切』にしてください。



⚠注意　●ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。
なお、★印の説明はリモコンの取扱説明書をご覧ください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
	水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰まっていませんか？	17 ページ
	凍結していませんか？	
	運転 スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	★
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	★
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでふろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後もいったんお湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふろ設定温度のお湯が出ます。	
給湯栓を絞ると水になった	この機器は通水量が毎分 2 リットル以下になったときには消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプまたは優先表示は点灯していますか？	★
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	ふろ温度設定は適切ですか？	★
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	17 ページ
	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸きあがりの温度は設定温度より高くなることがあります。	
湯温が変動して安定しない	運転 スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後給湯栓を閉め、約 20 秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。	
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	17 ページ
	湯はり量の設定は適切ですか？	★
	浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。	★
	おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？	
	おふろの自動運転が完了しないうちに 自動 スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	
	〈全自動タイプの場合〉 上記を確認しても、設定した湯量にならない場合、記憶している浴槽のデータを消去後、自動運転を行い、再度記憶させてください。	★
ドレン配管接続口から水またはお湯が出る	この機器はお湯を使っているときや湯はり・たし湯などのときにドレン配管接続口からドレン水が出ますが、これは異常ではありません。また、どの機種も断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 なお、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。また、冬期など気温が低い場合には、ふろ設定温度で沸き上げるのに時間がかかることがあります。	
おふろ沸かし中に、リモコンのふろ燃焼表示が点灯・点滅を繰り返したり、音（燃焼に伴う音）がしたりする	機器が湯温調節しているためで、異常ではありません。	

次ページもお読みください

故障かな？と思ったら（つづき）

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	ふろ配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がする	おいだき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	おふろの予約時、予約時刻の約 30 分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	
	気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。	
リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？	
	電源プラグが差し込まれていますか？	
	機器内の漏電安全装置が作動していませんか？いったん分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「AM/PM 0:00」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「AM/PM 0:00」になります。再度設定しなおしてください。	★
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	省電力表示の設定にしてある場合、給湯を使用してから約 25 分たつと表示画面が消えます。（設定により、約 10 分の場合もあります。）再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。	★
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電（省電力表示）がはたらいているときに▲▼運転スイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう一度押すとそのスイッチの動作をします。運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	★
リモコンに時刻表示されない	エネ LIVE 表示になっていませんか。エネLIVEスイッチを押して、表示を「現在時刻」に切り替えてください。	★

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特にこの機器ではこの現象が多く起こります。	
排気口が黒く変色している	排気部の部品の材料であるステンレスの性質によるもので、異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環アダプター上部より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	17 ページ
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、セルフクリーン機能がはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。（全自動タイプ）	
セルフクリーン機能がはたらかない（全自動タイプのみ）	次の場合はセルフクリーン機能ははたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用中または使用したあと（注水のモードによっては、はたらく場合もあります） ・セルフクリーンを行わない設定になっている場合	
逃し弁（15 ページの図中の㋐）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、セルフクリーン機能がはたらいた場合、循環アダプターからお湯が出ます。	
	機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に押し出されることがあります。また、給湯栓を閉じたときに機器内に高い圧力が生じることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいて機器内にたまっている水を押し流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。	
機器本体の下のほうからポタポタと水滴の落ちる音がする	本機器（潜熱回収型ガスふろ給湯器）は、水蒸気が熱を放出して生じた水（ドレン水）をドレン配管から排出します。	
	ドレン水は微量のカルシウムを含んでいるため、蒸発すると白い跡が残ることがありますが、異常ではありません。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

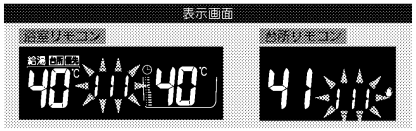
次ページもお読みください

故障かな？と思ったら（つづき）

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

- 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たし湯 たし水
101	給湯 自動
102	自動 おいだき
111	給湯 自動 たし湯
112	自動 おいだき
121	給湯 自動 たし湯
122	自動 おいだき
140	給湯 自動 おいだき たし湯

故障表示	使用状態
161	給湯 自動（おいだき） たし湯
162	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水
190	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水
252	自動
290	給湯 自動 おいだき たし湯
310	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水
312	自動 おいだき
321	給湯 自動（おいだき） たし湯

故障表示	使用状態
322	自動 おいだき
331	給湯 自動 たし湯
390	給湯 自動 おいだき たし湯
432	自動
502	自動 たし湯 たし水
520	給湯 自動 おいだき たし湯
562	給湯 自動 おいだき たし湯 たし水
610	給湯 自動 おいだき たし湯

故障表示	使用状態
632	自動 おいだき
642	自動 おいだき
651	給湯 自動 たし湯 たし水
700	給湯 自動 おいだき たし湯
710	給湯 自動 おいだき たし湯
721	給湯 自動 （おいだき） たし湯
722	（給湯・たし湯） 自動 おいだき
900	給湯 自動 おいだき たし湯

故障表示	使用状態
901	給湯 自動
991	給湯 自動
920	給湯 自動 おいだき たし湯
930	給湯 自動 おいだき たし湯
902	自動 おいだき
992	自動 おいだき

101・102を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また、920を表示している場合についても、しばらくの期間はお湯を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

主な仕様・能力表

品名	給湯専用タイプ	品名	131-R120	131-R124	131-R121	131-R126	131-R125
		型名	RUF-E2401AW	RUF-E2401AA	RUF-E2401AT	RUF-E2401AU	RUF-E2401AB
	自動タイプ	品名	131-R130	131-R134	131-R131	131-R136	131-R135
		型名	RUF-E2401SAW	RUF-E2401SAA	RUF-E2401SAT	RUF-E2401SAU	RUF-E2401SAB
型式名			RUF-E2401SAW(AW)	RUF-E2401SAA(AA)	RUF-E2401SAT(AT)	RUF-E2401SAU(AU)	RUF-E2401SAB(AB)
設置方式			屋外壁掛設置	屋外壁掛設置または パイプシャフトアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト（屏内）設置		パイプシャフト設置または パイプシャフト（屏内）設置
					前方排気型	上方排気型	後方排気型
外形寸法（mm）			幅470×奥行240×高さ600				
質量（kg）			31				
温度調節	給湯	台所	温度設定可変型（約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃）				
		浴室	温度設定可変型（約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃）				
温度調節	ふろ		温度設定可変型（約33℃～約48℃）				
点火方式			AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）				
給ガス			13A・12Aは20A（R3/4）、LPGは15A（R1/2）				
給水・給湯			20A（R3/4）				
ふろ往・復管			15A（G1/2B）				
給ドレン配管			15A（R1/2）				
電源			AC100V				
電気 リモコン側			DC24V 以下				
消費電力W（50-60Hz）		給湯時	0.9				
		風呂自動使用時	110	130	110	120	115
		凍結予防ヒータ	210				
電源ケーブル			VCT（2芯）2.0m				
リモコンケーブル			VCTまたはVCTF（2芯）				
安全装置			流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレームロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ）		過圧防止安全装置（スプリング式） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転） 漏電安全装置（漏電遮断器） 中和器詰まり検知装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ（13A・12A共通）		1時間当たりのガス使用量：kW（　）内はkcal/h			出湯能力（能力最大）：L/min	
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	54.0（46,400）	44.2（38,000）	11.2（9,650）	24.0	15.0
	12A	50.2（43,200）	41.2（35,400）	10.5（9,000）	22.4	14.0
LPガス用		54.0kW(3.86kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	11.2kW(0.80kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表（つづき）

給湯	予圧動タイプ	品名	131-R520	131-R524	131-R521	131-R526	131-R525
		型名	RUF-E1611AW	RUF-E1611AA	RUF-E1611AT	RUF-E1611AU	RUF-E1611AB
	自動タイプ	品名	131-R530	131-R534	131-R531	131-R536	131-R535
		型名	RUF-E1611SAW	RUF-E1611SAA	RUF-E1611SAT	RUF-E1611SAU	RUF-E1611SAB
型式名			RUF-E1611SAW(AW)	RUF-E1611SAA(AA)	RUF-E1611SAT(AT)	RUF-E1611SAU(AU)	RUF-E1611SAB(AB)
設置方式			屋外壁掛設置	屋外壁掛設置または パイプシャフトアルコーブ設置	屋外壁掛設置または パイプシャフト（扉内）設置		パイプシャフト設置または パイプシャフト（扉内）設置
					前方排気型	上方排気型	後方排気型
外形寸法(mm)			幅470×奥行240×高さ600				
質量kg			29.5				
温度調節	給湯		温度設定可変型（約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃）				
	給湯	台所	温度設定可変型（約32℃・約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約55℃・約60℃）				
	ふろ		温度設定可変型（約33℃～約48℃）				
点火方式			AC100V 連続放電式（ダイレクト点火）				
接続口径	ガス		15A（R1/2）				
	給水・給湯		15A（R1/2）				
	ふろ往・復		15A（G1/2B）				
	ドレン配管		15A（R1/2）				
電気関係	電源		AC100V				
	リモコン側		DC24V 以下				
	消費電力W（50-60Hz）	待機時	0.9				
		同時使用	95	105	95	100	
		凍結予防ヒータ	210				
	電源ケーブル		VCT（2芯）2.0m				
	リモコンケーブル		VCTまたはVCTF（2芯）				
安全装置			流水検知装置（水量センサー） 送風検知装置（回転数検知方式） 炎検知装置（フレームロッド方式） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ） 誘導雷保護装置（サージアブソーバ）		過圧防止安全装置（スプリング式） 凍結予防装置（電気ヒータ＋ふろポンプ運転） 漏電安全装置（漏電遮断器） 中和器詰まり検知装置		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ 13A・12A共通		1時間当たりのガス使用量：kW（　）内はkcal/h			出湯能力（能力最大）：L/min	
		最大同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	39.2（33,700）	29.4（25,300）	11.2（9,650）	16.0	10.0
	12A	36.5（31,400）	27.4（23,600）	10.5（9,000）	14.9	9.3
LPガス用		39.2kW(2.80kg/h)	29.4kW(2.10kg/h)	11.2kW(0.80kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

●19～23ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
1. ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
2. 品　名…131-R120・R121・R124・R125・R126 型
131-R520・R521・R524・R525・R526 型
131-R130・R131・R134・R135・R136 型
131-R530・R531・R534・R535・R536 型
（品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります）

（N）131-R120
大阪ガス株式会社

3. 現　象…できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

■転居または機器を移設される場合

●ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
●ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口・排気筒トップからの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください
●転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

●この機器には保証書がついています。
●保証書に記載のように、ガスふろ給湯器の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
●保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
●凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
●自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

■修理用性能部品の保有期間について

●無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
●この機器の修理用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理できない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
●別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。